

© UNICEF/NYHQ2007-1136/Nooran
▲バーミヤンの中心部にあるバム・サライ学校で
ユニセフが支援したトイレの前で、近くの川から
汲んできた水を使って手を洗う女の子たち。

(財)日本ユニセフ協会岩手県支部 2008年度の活動

2008年

4月

4月14日 花巻友の会総会
4月24日 2007年度会計監査

6月

6月15日 立正佼成会花巻教会募金贈呈
6月20日 第1回運営会議

7月

7月 4日 花巻市立南城中学校花巻友の会訪問
7月15日 一関市立達古袋小学校出前講座・募金贈呈
7月15日 国際交流協会連絡会議
7月20日 ユニセフ写真パネル展
~23日 「アグネス・チャン大使インド経済発展の陰で
苦しむ子ども視察記録」盛岡市アイーナ
7月24日 同上 花巻市 まなび学園
~27日
7月30日 2008年度第1回理事会・評議員会
プラザおでって

5月

5月31日 ユニセフin宮古



▲ユニセフ・パネル展

8月

8月25日 いわて生協中国大地震緊急募金贈呈式

9月

9月 5日 岩手県支部花巻友の会設立20年のつどい
9月28日 一関市三反田自治会30周年記念募金贈呈式
9月25日 花巻市立矢沢小学校募金贈呈式

10月

10月 3日 盛岡市立上田小学校 出前講座
10月 4日 第2回運営会議
10月15日 ユニセフ写真展「EYE SEE Ⅲ」子どもたちが見たもの
~19日
10月25日 奥州市立東水沢中学校募金贈呈式
10月27日 ユニセフバザー 花巻友の会

11月

11月 9日 ユニセフ学習会 いわて生協遠野
11月11日 滝沢村立滝沢小学校募金贈呈
11月16日 ワンワールドフェスタinいわて
チャリティコンサート

12月

12月 7日 ハンド・イン・ハンド募金活動 花巻市
12月14日 ハンド・イン・ハンド募金活動 盛岡市



▲ ユニセフ出前講座(盛岡市立上田小学校・盛岡市立城内小学校)



▲花巻友の会設立20年記念のつどい

◀ユニセフハンド・イン・ハンド街頭募金活動

2009年

1月

1月 9日 滝沢村ふじなでしこ学童保育出前講座
1月24日 盛岡レオクラブ募金贈呈式
1月26日 岩手県立大学社会福祉学部出前講座
1月30日 村田源一朗氏旭日中綬章受章祝賀会・募金贈呈

2月

2月 7日 第3回運営委員会
2月 4日 盛岡市立城内小学校出前講座
2月24日 紫波町立星山小学校募金贈呈式
2月25日 2008年度第2回
理事会
2月26日 軽米町立笹渡小学校
募金贈呈・出前講座

3月

3月21日 第8回いわてユニセフ
のつどい
3月24日 岩手県学校生協募金贈呈



▲ユニセフ募金贈呈 洋野町立城内小学校

2008年度ユニセフ募金

(岩手県支部を経由して、(財)日本ユニセフ協会に送金)

12,827,257円

◆一般募金

(生協ネパール指定募金含)

9,160,211円

◆ミャンマー・サイクロン緊急募金

1,563,484円

◆中国大地震緊急募金

2,071,997円

◆ガザ緊急募金ほか

31,565円

2008年度末ユニセフ会員

●団体会員…2件 ●一般会員…208名
●学生会員…3名

合計 213名

ネパールの子どもたち

盛岡市 村上 章子さん

岡山県で障害者福祉の仕事をされ、現在盛岡在住の村上さん。ネパールの障害者自立のための施設をつくり、ネパールの子どもたちを応援しています。

カースト以下の子どもたち、食堂で働く子どもたち、インドに売られていく女の子、現地で活動するユニセフ、村上さんのお話はつきない……



▲村のお店の前 現地の子どもたちと村上さん

この度、ネパールの子どもたち、又障害を持つ人達について私の知り得たことはほんの一部ですが、紹介できる機会が与えられたことに感謝いたします。

最初にネパールを訪れたのは、2001年、ヒマラヤの連峰を見る観光目的の旅でした。人々の暮らしは貧しくはありましたが、一見明るく、インドで見ていた悲惨な人々もあまり目にすることはなく、単純にも神々に守られている人々?と思いながら幾度と足を運ぶ中で、家業の手伝いをしていると見ていた子どもたちが貧しい村から連れて来られている労働児であること、女性の物乞いが連れている赤ちゃんも売られて、リースされたもの、障害を持った子どもたちは生きられないので目に触れることが少ないことなど知ることとなり、又当時は政府とマウイストと呼ばれる人達との内乱で、観光客も少なくなり、貧しい若者は食べるためにどちらかの兵士となり戦っていました。



▲きらきら輝く目、学校は3時間だけ、帰ったら家の手伝いをするの。

そういう中でありながら、訪ねる村の人々は明るくたくましく友好的であることに感動し、子どもたちの目は生き生きと輝いていました。この子どもたちの将来が絶望的なものにならないように祈らずにはい

れませんでした。

ある時、ガイドさんから障害のある息子さん(軽度の知的障害とてんかん発作)が入学を拒否され悩んでいることを打ち明けられ、私の協力できることは?といういろいろな方から助言やアドバイスを受け、彼を中心に障害のある子どもを持つお母さん達にも学びながら協力していただける小さい学舎を持つことができました。



▲レストランで働く女の子

私の身の丈に合わせた小さい小さい学舎ですが、この芽が彼らの希望の芽となり、小さい花を咲かせてくれることを祈りつつ見守っています。

今、王様が失脚しマウイストの政権になり平和に一步近づいたかと思っていましたが、部族間の対立や、利権を争う人々で更に混乱が増し、平和とはほど遠い道を辿っているようです。この国に恵みと平安が与えられますことを祈らずにはいられません。

最後に豊かであれば幸せか?ということも、今、夢や希望、生きることの意味を見失っている日本の子どもたちは幸せなのでしょうか?

花巻友の会

ユニセフ講座開かれる

3回シリーズ(5/23.6/20.7/11)で開催した花巻友の会ユニセフ講座。

瀬川玲子さんのリードで、毎回「一人の小さな手」を合唱、アイスブレイキングで参加者の緊張をほぐし、『ユニセフとちきゅうのともだち』『子どもの権利条約』『ユニセフスタディツアー報告』などワークショップをまじえながら楽しく学びました。これからは受講者中心に県支部ボランティアとして、学校や地域にユニセフ出前講座に出向きます。ぜひお声をかけてくださいね。



講座に参加して

花巻北校3年 根子美里

今回、ユニセフ活動に参加し、世界の貧困状況について知ることができました。この機会に自分の私生活では、物があることが当たり前となっており、物の大切さを考えず生活してきたということに気付かされました。

また、自分ができるユニセフ活動は限られているが、実際に貧困状況を知ったため、その限られたことでも自分が協力できるなら、進んで協力していきたいと思った。

ユニセフを学ぶ

一関市立一関東中学校

去る7月9日、県支部ボランティアスタッフ3名が、一関市立一関東中学校におじゃましました。

ユニセフ紹介のビデオ、乳児死亡率の高低による色分け、ユニセフすごろくなどおおいに楽しみました。

- ・世界の子どもたちは危ない毎日を送っている。
- ・食べるものがない。
- ・学校に行けないなど…

今の暮らしと比較し、少しでも他国の子どもたちが楽しい毎日が送れるように自分にできることを考えていきたいなど、募金と一緒にお手紙が届きました。



◀ 5歳未満児の死亡数を国ごとに色分け



▲選択公開講座 ユニセフに参加



滝沢村立滝沢南中学校

二学期の地域貢献活動のために、三年生200人がユニセフについて学びました。

マラリヤから子どもたちを守る蚊帳、きれいな水を運ぶ氷がめなどの体験をし、小さなことからボランティア活動に取り組みたいと話していました。

映画

地球のステージ

上映会
開催!!

ありがとうの物語

大人たちが引き起こす不条理な戦争や争いが続く中で、心や体に傷をうけながらも懸命に生き抜いている子どもたちの生命力が輝いています。
医師桑山紀彦さんの視線から、難民キャンプや紛争被災地の子どもたちの現状、生き様のすばらしさに「ありがとう」の物語です。

佐藤威一郎監督の言葉
(岩手県出身)

最近、暗く悲しい事件が相次いでいます。殺人、いじめ、自殺、すぐされて暴力をふるう人々、他人への無関心……
「こんな時代、誰もが優しく温かい気持ちになれるような映画をつくりたい。」と考え、その思いを込めてつくったのがこの映画です。画面いっぱいに子どもたちの笑顔があふれています。その笑顔から生きることの素晴らしさ、命の大切さを感じてほしい。この映画に込めた私たちの願いです。

盛岡会場

日時：2009年9月22日(火)
1回目:10:30～ 2回目:14:00～
会場：アイーナ7Fホール 全席自由
入場料: 大人 500円
高校生以下無料

花巻会場

日時：2009年9月27日(日)
1回目:10:30～ 2回目:14:00～
会場：なはんプラザ1F CMZホール
入場料: 大人 500円
高校生以下無料



岩手県支部のボランティアになりませんか?

詳しくは岩手県支部までお気軽にお問い合わせください

岩手県支部ではボランティアを募集しています。「まずはユニセフのことを知っていただく」ことから始まるのですが、みなさんのお力をほんの少しだけユニセフや世界の子どもたちのためににお貸しください。

- 運営ボランティア…出前講座・募金活動など県支部の活動について計画を立てたり、ボランティアの中心となって活動しています。
- イベントの手伝い…県支部としてさまざまなイベントでユニセフ・カードなどの頒布

その他お気軽に県支部へお問い合わせください。ボランティア参加に際しては年齢、経験はまは問いません。みなさんのご参加をお待ちします。

ユニセフカード&ギフト 代金の半分はユニセフ募金

ユニセフのカードとギフトで
世界の子どもたちに未来を



ユニセフのカードやギフトはすべて、定価の約50%が現地活動資金として世界の子どもたちの命と健康、権利を守る活動に役立てられています。

お祝いに、また、日頃お世話になっている方へのご挨拶に、ぜひこのカタログからユニセフのカードとギフトをお選びください。

県支部にもありますので
お気軽にお立ち寄りください。

あとがき

- 花巻友の会ユニセフ講座に、はなまきUC(ユナイテッド チルドレン・花巻市内中学・高校生有志)のメンバーが参加しました。街頭募金活動の募金も届けていただきました。未来を担う児童・生徒のみなさんが国際理解と支援に取り組んでいることに大変頼もしく心強く感じました。
- 「児童買春・児童ポルノ禁止法」改正法案が衆議院の解散に伴い廃案となり、次期国会で一日も早く実現されることを願っています。

(藤原)

おしらせ

いわて生協福祉まつり

盛岡市 大通り歩行者天国

日時 8月23日(日)
11:30～16:00

●いわて生協ユニセフ委員会出展 ●ユニセフカード&グッズを頒布します

あなたもユニセフサポーターに

会員になってご支援ください

(財)日本ユニセフ協会岩手県支部では会員を募集しています。

Q 会員ってなあに?

ユニセフ協力を広げるさまざまな活動を行う日本ユニセフ協会を、会費によって支援します。会員になってニュースレターや資料を入手して理解を深め、世界の子どもの状況やユニセフと日本ユニセフ協会の活動を知り、できる範囲で行動する機会にしてください。

Q 会員の種類と会費、会員期間は?

3種類の会員があります。

- ①一般会員…個人ならどなたでもお申し込みができます。1口5,000円です。
- ②学生会員…18歳以上の学生が対象です。1口2,000円です。
- ③団体会員…団体、法人、企業などが対象です。1口100,000円です。

団体会員のみ、毎年4月～翌年3月(事業年度)が会員期間です。

※18歳未満の方は「ユニセフ子どもネット」にご参加下さい。お問合せ、お申し込みは岩手県支部まで。

ユニセフ活動 参加申込書

事務局使用欄

受付日

参加希望に ☒ をつけて下さい ☐ 地球のステージ ☐ ユニセフ会員申込書 ☐ ユニセフボランティア申し込み ☐ ユニセフカード&ギフト	(フリガナ) お名前	団体・学校名
	住所 〒 -	電話番号 () FAX番号 ()

お申し込みは

(財)日本ユニセフ協会
岩手県支部

TEL 019-687-4460
FAX 019-687-4491

〒020-0180
岩手郡滝沢村滝沢字土沢220-3
(いわて生協本部2階)